

2019年(令和元年)10月4日(金曜日)

## 野良猫増やさない!

### 県立美術館 周辺の37匹不妊去勢手術

高知市高須の県立美術館は9月20日から10月2日まで、敷地周辺  
Ⅱ図参照Ⅱの野良猫繁殖を防ぐため、保護猫活動家らの協力を得て  
37匹の不妊去勢手術を行った。「TNR」と呼ばれる手法で、県内の  
公的施設が実施するのは初めて。

(掛水雅彦)

同館周辺の草むらにはると100匹以上いるとみ 施した。

捨て猫が多く、猫に餌られる。以前から苦情 職員は捕獲のノウハウ  
をやる人も多数いることがあり、同館の耐震化ウがないため、3年前  
とから、隣接の県高須 工事による休館中(4 から周辺のTNR活動  
浄化センター内も含め、12月)を利用して実を個人的にしている香



捕獲した猫を運ぶ「高知にゃんわんの家」の松岡理香代表  
(高知市高須の県立美術館敷地内)

### 「どうぶつ基金」と活動家協力

県立美術館の野良猫不妊去勢手術  
実施エリア(■部分)



南市の保護猫団体「高知にゃんわんの家」、松岡理香代表に相談。ポ  
ランディアで協力して、松岡「予想以上に猫が多い  
もろいことになった。さんが面倒を見たいことに驚いたし、これ  
9月20日から、餌でう。

おびき寄せて捕獲を開 手術やワクチン、ノイ  
始。初日は16匹、2日 ミタニ駆除などの費用で腕が傷もつれになる  
目12匹、3日目9匹のは、TNRの普及活動など大変な作業を知る  
成猫(雌25、雄12)ををしている公益財団法人「どうぶつ基金」(兵  
捕まえ、美術館職員が人「どうぶつ基金」(兵 ありませんと話し、今  
高知市朝倉甲の野良猫(庫裏)が、アリスハピ 後もTNR活動の継続  
不妊去勢手術特化病院 ネス(四国で唯一の同 を考えているという。

「アリスハピネス」へ基金協力病院)に全額  
運んで手術。不妊去勢 支払う。他に抗生剤注  
済みの証拠として耳に 射や、妊娠猫は堕胎費  
V字カットを入れた 用も発生するが、これ

### Q&A

TNR 英語の「トランプ(捕  
獲)・ニューター(不妊去勢手術)。  
リターン(元の場所へ返す)」の  
略。手術の証拠に耳先をV字カッ  
トし、桜の花びらのように見える  
ことから「さくらね」と呼ばれる。  
野良猫は寿命が短いので、こ  
れを繰り返すと数が徐々に減って  
いく。